

笑顔SUN SUN

府中東小学校
3年生
学年通信3月号
R6年2月29日

3年生も残すところあと一か月となりました。この一年間で子どもたちは、大きく成長しました。まずは、運動会や東っ子発表会など行事を通しての成長は目を見張るものがありました。「ダンスホール」の曲とともに、ノリノリでダンスをしていたのが懐かしく感じます。今でも踊ることのできる子どもたち。思い出が心と体に刻まれているのが伝わってきてとてもうれしく感じます。そして、学校生活や学習での成長です。グループで話し合ったり、パソコンを効果的に活用して意見をまとめて発表したりと、グループの友達とかかわり合いながら学ぶ様子が多く見られたことを大変うれしく思います。さらに、クラスをもっとよくするために、学級会を開いて自分たちで話し合いを進める姿にはたくましさを感じます。4年生に向けて、最後まで支えていきたいと思ひます。ご協力よろしくお願ひ致します。

3月1日に、「卒業を祝う会」があります。それに向けて各クラスで学級会を開き、「6年生さんに伝えたいこと」「伝える方法」について話し合いました。その結果、「感謝」の気持ちと「6年生さんの素敵なお所」が伝わるように、劇と歌で表現することになりました。歌は、「ともだちになるために」という曲を手話をつけて歌います。劇は、東っ子発表会で演じた「本当の宝物」を、「祝う会バージョン」に変えて表現します。

当日は、3年生の子どもたちの感謝の気持ちが6年生に届くことでしょう。



府中東小の自慢はね～国語科「わたしたちの学校じまん」～

国語科では、伝えたいことを、理由を挙げて話すことを目的として「わたしたちの学校じまん」の学習をしています。子どもたちが伝えたいことに選んだのは、クスノッキーバッジ、おいしい給食、自然観察園、委員会活動、スマイルグループなどです。理由については、自慢したいことが伝わるように班で相談しながら発表原稿を考えたり、写真を撮りに行ったりして取り組んでいます。班で一つの目的に向かって、自分たちで学習を進める姿に成長を感じます。学校自慢発表会が楽しみでなりません！

府中東小学校には自慢したいところがたくさんあるね！どれを調査する？

よつ情報を知りたい！

クスノッキーカードについて、校長先生にインタビューをさせていただきます！



自分のベストを目指して！～持久走記録会～

2月9日（金）に20mシャトルラン記録会がありました。子どもたちは、この日のために、体育科の授業や大休憩の「ランランタイム」、さらには放課後も使って練習してきました。体育科の授業では、3人1組で友だちの記録更新を喜んだり、頑張りを応援したりしました。あと1回が大変なことにも気付けた子どもたち。持久走を通して、心も体も鍛えられました。

シャトルラン大会当日は、「応援のおかげでがんばれました。」と振り返りに書く子どもたちがたくさんいたように、保護者の皆様のあたたかい応援が子どもたちの背中を押して下さいました。お忙しい中、誠にありがとうございました。



20m シャトルラン記録会の練習・本番を振り返って

～子どもたちの感想より～

- ・最高記録が出たのでうれしかったです。ランランタイムをがんばってよかったなと思いました。（田なべ みさと）
- ・本番まで練習をがんばりたいです。チームの3人もがんばっています。3人でもっと記録を出せたらいいなと思います。本番は、目標は達成できなかったけれど、本気で走りました。（後藤 みお）
- ・お母さんがおうえんしてくれたので嬉しかったです。（藤森 はる）
- ・みんなが本番で、全力で走っていたのがよかったです。（下郷 じゅんぺい）
- ・わたしは、うでをふったら速く走れたのでうれしかったです。これからもシャトルランがある時はがんばりたいと思います。目標をもって走ることができて、努力をする力がつきました。（山崎 さのは）
- ・リズムよく走ったら、長いきよりを走るのが好きになりました。これからももっと長いきよりを走りたいです。（石田 おうしろう）
- ・わたしは、前を向いて走る力がつきました。目標回数はこえなかったけど、同じチームの人が「すごいね。」とほめてくれたので、また、来年がんばろうと思いました。（奥村 りいな）
- ・とちゅうで記録が下がったこともあったけれど、楽しかったし、体力もつきました。最後ののこりの力で、「あともう一回いこう！」というのが何回も続いて55回まで行けました。（山本 とうま）
- ・練習よりも回数が増えてうれしかったです。そして、みんなの応援があつてがんばれました。（早坂 あや美）
- ・ちょっとずつだったけれど、きろくがのびてうれしかったです。目標回数を本番で超えることができなくてくやしかったです。（吉田 ひより）

標準学力調査の結果について

12月に実施したCRT検査の結果(3年生)は、右図の通りです。本校の平均点は、国語・算数ともに全国平均を上回っていました。

一方、次のような課題が見られました。授業やドリルタイム、プリントなどで定着を図っていきます。



【国語科】

・「情報と情報の関係について理解し、中心となる語や文を見つけて要約している。」

複数の文章・資料の中から必要な情報を選び出し、答えることが難しかったようです。

→ 情報過多の問題から必要な情報を選び出し解決していく授業に取り組んでいきます。また、普段から理由や事例を挙げながら自分の意見を話したり、話の内容の要点を確認したりする習慣をつけていきます。

・「段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。」

生活目標を守るためにはどうすればよいかについて、自分の考えを述べながら、4つの条件を守って文章を書く問題でした。

与えられた4つの条件を満たすように書くことが難しかったようです。

→ 自分の主張とその理由について話したり、書いたりする習慣をつけていきます。また、段落や文字数などの条件に合わせて書くことができるようにしていきます。

【算数科】

・「余りのある除法の答えの確かめ方を説明している。」

$8 \times 6 + 2$ を計算して、その答えが50になるかどうかを確かめる問題でした。

→ 検算($8 \times 6 + 2$)を書くことは概ねできていましたが、説明が不十分でした。単純に計算して答えを求めるのではなく、式が何を表しているのかを説明する習慣をつけ、理解できるようにしていきます。

・「対象人物の順番と1班あたりの人数から、対象人物が何班になったかを説明している。」

日常で起こりうる算数を活用する場面において、余りのあるわり算の余りの意味を理解し、言葉や数、式を使って説明する問題でした。

→ 文章問題では、答え(余り)が何を示しているのかを考える問題に取り組んでいきます。その際に、言葉や数、式を関連付けて説明できるように、個人思考及びグループ学習の機会を増やします。さらに、日常生活での算数場面をもとに、学習している内容を活用する楽しさと利便性を感じることができるようになります。

本日、個人結果を持ち帰っています。よくできていたところ、もう少し頑張ってお子様と一緒に確認していただき、今後の学習に役立てていただければと思います。